

作品研究) 『Country』
学苑祭における教員の作品展示 2024
—Beauty style～ファッションテイストと美容～
(『Country』 Gakuen Festival Teacher Works Exhibition 2024
- Beauty style～Fashion taste and beauty～)

過足千明¹⁾

抄録

2024年11月2日に開催された本学の学苑祭<山短祭2024>(テーマ「No Yamatan No Life」)の作品展示ブースにて、美容を担当する教員5名が「Beauty style～ファッションテイストと美容～」と題し、ファッションテイストと美容の融合とそれぞれの感性や個性をテーマに、「グランジ」「エスニック」「カントリー」「アクティブ」「フラッフィー」の異なる5つのテイストを表現した作品を制作し、展示した。これにより、美容芸術において一人ひとりの個性を出すことで、固定観念に囚われることなく美容を楽しみながら多くの知識を吸収し発揮してほしいという願いと、学生が様々な形で挑戦をすることへの後押しになることを目指した。

キーワード：美容技術 美容芸術 山野美容芸術短期大学 クリエイティブ ウィッグ作品

I. はじめに

2024年11月に開催された<山短祭2024>(テーマ「No Yamatan No Life」)において、頭部ウィッグを用いた作品を制作し、展示した。美容を担当する教員5名が「グランジ」「エスニック」「カントリー」「アクティブ」「フラッフィー」の5つのイメージテーマを設定し、制作することとした。美容芸術でイメージを表現するために、「ヘアカット」「ヘアカラー」「ヘアセット」「メイク」の美容の基礎技術を行うとともに、作品展示にふさわしい「装飾」も施した。制作にあたりミニウィッグを使用した。「カントリー」をイメージし、自然をヒントに造花や蝶を取り入れ、ナチュラルな中にも綺麗で洗練されたイメージで作品を製作。学生に「美容」の素晴らしさを感じてほしいという願いから、様々な個性を感じてもらおうべく、それぞれのテーマで作品制作を行った。

II. 作品紹介

作品タイトル『Country』は、タイトルのおり「カントリー」なテイストをイメージして制作した作品である。ヘアや装飾、かつ色味で作品のタイトルでもある温かみを感じさせるカントリーを表現した。

アップウィッグは、金髪の毛髪のミニウィッグを使用。大きく分けて4つの工程で作成を行った。手順は次のとおりである。

- ①ヘアカラー → ②メイク → ③ヘアアレンジ
→ ④アクセサリ制作、装飾

①ヘアカラーにおいては、アルカリカラー剤とヘアマニキュアを使用。まずアルカリカラー剤でグレイジュ

系の色味を表現するため金髪のヘアにグレイジュ系のカラーを塗布し色味を入れた。その後ヘアマニキュアを使用し、色味をプラスした。ベースカラーは透明感を表現するため混合せず、グレイジュの色味を塗布した。また、ベースカラーを際立たせるため、アクセントカラーにグリーンやピンク、イエローのマニキュアを顔周りに塗布し、柔らかさを表現した。

②メイクにおいては、アイブロウペンシル、アイシャドウ、チーク、ストーン、マニキュア、ホログラムを使用した。ヘアカラーと統一感を出すため、アイメイクはオレンジやイエローのアイシャドウをメインで使用した。また、つけまつ毛や顔面にストーンを装飾し華やかさをプラスした。眉毛はブラウンにすることで暖かみ、柔らかさが感じられるよう色味を調整し、またホログラムも使用した。リップはパウダーチークを使用し、鮮やかな青みのピンクで仕上げ、トップコートで艶感をプラスした。

③ヘアセットは、艶と滑らかさを表現するため、グロスタイプのスタイリング剤やグリースを使用。バックスタイルは艶のあるシニヨンスタイルに毛先で立体感を表現。フロント部分は三つ編み技術で立体感かつ、柔らかなスタイルを表現した。

④アクセサリ制作、装飾においては、ドット柄の布を縫い合わせチュールのヘアアクセサリを制作し、ナチュラルかつカントリーさをプラスした。その他のアクセサリは造花を組み合わせ、柔らかい雰囲気表現するために綿も使用。パールやストーン、プラ板で制作した蝶々も装飾し、キラキラとした華やかさをプラスした。また肩にはホワイトの透け感のある生地を使用した。アクセサリをプラスすることによりカントリーなテイストの中にも高級感を感じさせられるよう制作を行った。

1) YOGIASHI Chiaki

山野美容芸術短期大学

連絡先:〒192-0396 東京都八王子市鎌水 530



『Country』

山野学苑山野美容芸術短期大学
学苑祭 2024年11月2日
作品展示ブース

参考文献

- 1) 富田知子他 「美容と美術の共同プログラム」
山野研究紀要 24号・25号 pp17-24 2016-2017
- 2) 過足千明 「「WAVE」学苑祭における教員の
作品展示 2023 - Infinite possibilities～美容芸術～」
山野研究紀要 Vol.31 pp59-60 2023
- 3) 山野美容芸術短期大学
<https://www.yamano.ac.jp/>